

久留米競輪場再整備に係る『実施設計時の技術協力業務』及び『施工』に関する
サウンディング型市場調査 個別対話の実施結果〈概要〉

1 実施主体

久留米市 商工観光労働部 競輪事業課

2 調査期間

令和7年2月19日（水）～令和7年2月20日（木）

3 実施結果の概要

(1) 個別対話の参加者数

4者の参加者から意見及び提案等があった。

(2) 実施結果〈概要〉

1 本事業への関心度
3者が「関心ある」、1者が「やや関心がある」と回答した。 関心はあるものの他案件との兼ね合いで、人員確保の懸念を示した。
2 ECI方式で実施する本事業への参加意欲
2者が「参加意欲がある」、2者が「やや参加意欲がある」と回答した。 久留米市内での大型工事に関心はあるが、現在、九州エリアが繁忙状態であるため、先々の見通しに対し懸念を示した。
3 着工時期について
4者が「条件付きで対応可能」と回答した。 以下、条件について ・着工時期の調整が必要であること。 ・1期、2期、3期の工程を見直す必要が有ること。 等
4 工事期間について
2者が「想定を超える」、1者が「想定内で対応可」と回答した。1者は未回答。 以下、想定を超える理由 ・構造計画が不明であること。 ・アスベストや解体工事等、不明点が多い。 等
5 施工の難易度について
3者が「条件付きで施工可能」、1者が「問題なく施工可能」と回答した。 以下、条件について ・バンクを活かしたままの建替工事となるため、安全性確保の懸念があること。 ・近隣住民の工事中に発生する騒音・振動に対する理解と合意形成が必要であること。 等
6. その他
各者とも、九州エリアの繁忙状況に伴う人員確保の課題や建設費高騰の懸念があると意見があった。

以上